

## 最終需要項目別生産誘発額等について

**生産誘発額**：最終需要の各項目によって誘発される産業別の国内生産額を表す。

計算は、 $[I-(I-\hat{M})A]\{I-\hat{M}\}Y+E$  によった。

**生産誘発係数**：どの最終需要項目が、どの産業部門の生産をどれだけ誘発しているかを表わす係数である。

(ある最終需要項目による生産誘発額) / (対応する最終需要項目の合計)

**生産誘発依存度**：各産業部門における最終需要項目別生産誘発額の構成比であり、各産業部門の生産がどの最終需要項目によって、どれだけ誘発されているのかの割合を示す。

(ある最終需要項目による生産誘発額) / (最終需要項目全体によって誘発された国内生産額)

**粗付加価値誘発額**：最終需要の各項目によって誘発される粗付加価値額を表す。

計算は、 $\hat{v} [I-(I-\hat{M})A]\{I-\hat{M}\}Y+E$  によった。

⏟  
： (粗付加価値率)(生産誘発額)

**粗付加価値誘発係数**：どの最終需要項目が、どの産業部門の粗付加価値をどれだけ誘発しているかを示す係数である。

(ある最終需要項目による粗付加価値誘発額) / (対応する最終需要項目の合計)

**粗付加価値誘発依存度**：各産業部門における最終需要項目別粗付加価値誘発額の構成比であり、各産業部門の粗付加価値がどの最終需要項目によりどれだけ誘発されたのかの割合を示す。

(ある最終需要項目による粗付加価値誘発額) / (最終需要項目全体によって誘発された粗付加価値額)

**輸入誘発額**：最終需要の各項目によって誘発される輸入額を表す。

計算は、 $\hat{M}A [I-(I-\hat{M})A]\{I-\hat{M}\}Y+E + \hat{M}Y$  によった。

⏟  
： (輸入品投入係数)(生産誘発額) (輸出を除く最終需要の直接輸入額)

**輸入誘発係数**：どの最終需要項目が、どの産業部門の輸入をどれだけ誘発しているかを示す係数である。

(ある最終需要項目による輸入誘発額) / (対応する最終需要項目の合計)

**輸入誘発依存度**：各産業部門における最終需要項目別輸入誘発額の構成比であり、各産業部門の輸入がどの最終需要項目により誘発されたかの割合を示す。

(ある最終需要項目による輸入誘発額) / (最終需要項目全体によって誘発された輸入額合計)

**輸入係数**：各行部門の輸入額を国内需要額で除したものである。

$$\left( m_i = \frac{M_i}{(AX)_i + Y_i} \right), \quad \hat{M} = \begin{bmatrix} m_1 & & 0 \\ & m_2 & \\ 0 & & \ddots \end{bmatrix}$$

**輸入品投入係数**：輸入係数の対角行列に投入係数を乗じたもの ( $\hat{M}A$ ) である。

ただし、本表の係数は列和で示してある。

**総合輸入係数**：単位当たりの最終需要によって誘発される各産業の直接・間接の輸入額を表す。輸出を除く最終需要 1 単位によって誘発される係数  $[\hat{M}A [I-(I-\hat{M})A]^{-1}(I-\hat{M})+\hat{M}]$  と輸出 1 単位によって誘発される係数  $[\hat{M}A [I-(I-\hat{M})A]^{-1}]$  に分けて算出し、それぞれの列和で示してある。

**総合粗付加価値係数**：単位当たりの最終需要によって誘発される各産業の直接・間接の粗付加価値額を表す。

$\hat{v} [I-(I-\hat{M})A]^{-1}$  で計算し、列和で示してある。

注：上で用いた記号の意味は次のとおりである。

$I$  : 単位行列

$Y$  : 国内最終需要ベクトル

$M$  : 輸入ベクトル

$E$  : 輸出ベクトル

$\hat{M}$  : 輸入係数を対角成分とする行列

$\hat{v}$  : 粗付加価値率を対角成分とする行列

$A$  : 投入係数行列

$X$  : 生産額

詳細は総合解説編第 2 部第 5 章「産業連関分析のための各係数の内容と計算方法」第 3 節～第 6 節を参照されたい。